

# グレモン錠取付説明書

カマデットが引っ込んだ状態で取り付けてください。

- 上部シリンダー、上部サムターンを取り付けてください。
  - シリンダーのシリンダーリングを、反時計回りに回し戻してください。
  - 扉外側よりシリンダーを、ケースにさし込んでください。
  - 扉内側より上部サムターンをさし込み取付ビス (M4×45) にて固定させてください。
- 下部シリンダー、下部サムターンを取り付けてください。
  - シリンダーのシリンダーリングを、反時計回りに回し戻してください。
  - 扉外側よりシリンダーを、ケースにさし込んでください。
  - 扉内側より下部サムターンをさし込み取付ビス (M4×45) にて固定させてください。
- ハンドル座を取り付けてください。
  - 扉外側より、外側ハンドル座をケースにさし込み、扉内側より内側ハンドル座ウライタと内側ハンドル座を取付ビス (2本) にて取り付けてください。
- ハンドルを取り付けてください。
  - 扉外側より、外側ハンドルをケースの角穴に合わせてさし込み、扉内側より内側ハンドルを挿入し、ハンドル固定ビスにて固定してください。

5. 取り付け後ハンドル操作確認、施錠確認を以下の【作動確認】に従って行ってください。

- 【作動確認】
- ① ハンドルを上向きに操作しカマデットを突出状態にしてください。
  - ② サムターン (上下共) を戸先側に向かって矢印方向に回転させツマミを横にしてください。  
(※1施錠状態)  
※1施錠状態：本製品はハンドルを上向きに操作しカマデットを突出させツマミ (又は鍵) を回転させることで施錠状態になります。カマデットを突出させただけでは外側ハンドル操作によりカマデットを引っ込めることができ施錠状態ではありませんので御注意ください。
  - ③ 施錠状態からサムターンのツマミ (上下共) を縦に戻してください。
  - ④ ハンドルを下向きに操作しカマデットを引っ込んだ状態にしてください。(解錠状態)
  - ⑤ 室外側から同様にハンドルを上向きに操作し鍵回転により施錠状態になることを確認してください。
  - ⑥ 解錠状態 (カマデットは引っ込んだ状態) でハンドルを下向きに操作しラッチが引っ込むことを確認してください。

注) ハンドルを養生する際、ダンボールを巻きつけないでください。ダンボールで養生し雨水等がしみ込むことにより、ハンドルが変色することがあります。

本図は右勝手を示す

